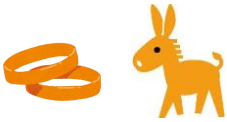
小・中学校向け認知症サポーター養成講座のご案内

○これからの時代を担う子どもたちに学んで欲しい講座です

伊予市では、認知症に対する正しい知識と理解を促し、地域で認知症の人やその家族に対して、できる範囲で手助けする人を養成する認知症サポーター養成講座を展開しています。認知症は歳を重ねると誰でもなりうる病気です。子どもたちには正しい知識と接し方を早い段階で習得してもらい、地域で暮らす認知症の方の理解者として、支え手の一翼を担う存在に育って欲しいと考えています。



○講座内容

対象	伊予市内の小中学校	講師	希望に沿う形で講師を選びます
日時	授業時間等の希望に合わせて調整致します	内容	認知症とはどのような病気か 認知症の症状とはどのようなものか 認知症の人への接し方 認知症の人の気持ち　など
会場	学校等に出向かせていただきます		
費用	無料		

※※具体的な内容につきましては相談に応じさせていただきます。

実際の学習内容

双海中学校

→総合的学習の時間に高齢者の人権についての学習。理解を深めるため、認知症についてサポーター養成講座教本を基にしたパワーポイントを使用し講義を実施。その後、認知症の方への接し方を具体的に示した長寿介護課、地域包括支援センター職員による寸劇を観劇。

南山崎小学校

→総合的学習の時間に長寿介護課職員よりサポーター養成講座について説明。大平地区にあるグループホーム土里香施設長より認知症についてや認知症の方への接し方についての講義を実施。紙芝居「ひめさんの休日」を行う。地域で認知症の方に会ったときなどにどのように接していきたいか振り返り学習も行った。

○認知症の人たちを笑顔にしたい。
○優しく目を見て声をかけて、元気にさせてあげたい。（南山崎小学校感想）

なぜ認知症になってしまうのか、その人がもし困っていたらどうするか、改めて考える機会になりました。いただいた冊子も読んで、この機会に家族で話し合いたいと思います。（双海中学校感想）

【伊予市内実績】

H30 年度　双海中学校（全校生徒）
H30 年度　南山崎小学校（4 年生）
R2 年度　南山崎小学校（4 年生）

講座修了後に、認知症サポーターの証である「オレンジリング」や「認知症サポーターカード」をお渡しします。これが認知症の方を支援する「目印」となります。

お問合せ・お申込み

伊予市役所長寿介護課地域包括担当　☎089-909-6332（直通）